



平成27年10月26日

各 位

上場会社名 東邦化学工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 中崎 龍雄
 (コード番号 4409)
 問合せ先責任者 常務取締役経理本部長 井上 豊
 (TEL 03-5550-3735)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,000	210	60	△90	△4.22
今回修正予想(B)	19,467	347	327	135	6.33
増減額(B-A)	△532	137	267	225	
増減率(%)	△2.7	65.6	445.1	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	20,139	102	△184	△308	△14.48

平成28年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,800	500	470	330	15.47
今回修正予想(B)	18,431	667	666	488	22.90
増減額(B-A)	△368	167	196	158	
増減率(%)	△2.0	33.5	41.7	48.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	19,446	332	341	235	11.02

修正の理由

当第2四半期連結累計期間の売上高は、主力の界面活性剤をはじめとして総じて需要が弱含みであったことから前回予想を下回る見通しです。

一方、利益面については、個別業績は、原材料価格の値下がりに伴う利益率の改善効果と新規開発品の収益寄与により、前回予想を上回る見通しです。連結業績についても、東邦化学(上海)有限公司における主要製品の本格的な販売活動の遅れに伴う損失拡大の影響はあるものの、個別業績予想の上振れにより、前回予想を上回る見通しです。

なお、通期の業績予想に関しましては、現在、情報を精査中であり、平成27年11月6日の平成28年3月期第2四半期決算短信発表時に公表する予定です。

(注)上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上